

# PMMA成形品の耐薬品性

- PMMAは、非晶質の透明樹脂としては比較的耐薬品性が高い部類です。
- その成形品の耐薬品性は、成形品に作用する**応力**に大きな影響を受けます。
- 成形品に作用する**応力**が大きければ、同じ薬品を使用しても、成形品はより割れ易くなります。
- 応力が大きい場合、表中の“**使用に注意を要する薬品**”の接触で、割れやすい傾向があります。
- パッキン中の**可塑剤(DBP, DOPの例が多い)**との接触でクラックが発生するケースも多く見られます。

使用できる薬品	使用に注意を要する薬品	使用できない薬品
<ul style="list-style-type: none"> <li>水</li> <li>希酸 希塩酸、希硫酸、希硝酸</li> <li>希アルカリ 水酸化ナトリウム</li> <li>無機塩の水溶液 塩化ナトリウム</li> <li>界面活性剤の水溶液</li> <li>牛乳、醤油、ソース、酢、ビール、酒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>低級脂肪族炭化水素</li> <li>アルコール メタノール、エタノール、IPA</li> <li>エチレングリコール、グリセリン</li> <li>油、グリース ガソリン、灯油、エンジンオイル、 ワックスリムーバー、 菜種油、バター</li> <li>界面活性剤 シャンプー原液、台所用洗剤原液</li> <li>その他 整髪剤、殺虫剤</li> <li>可塑剤 (DOP、DBPなど)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>芳香族炭化水素 ベンゼン、トルエン、キシレン</li> <li>ケトン アセトン、メチルエチルケトン、</li> <li>エーテル ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン</li> <li>塩素化炭化水素 クロロフォルム、四塩化炭素</li> <li>エステル 酢酸エチル、酢酸ブチル</li> <li>有機酸 酢酸、蟻酸</li> <li>濃強酸 濃塩酸、濃硫酸、濃硝酸</li> </ul>